

豊田小学校だより

令和3年6月16日

校長 大瀧 剛

学校プール施設について

2年前の6月19日、豊田小学校ではプールで大きな事故がありました。それは、水泳の授業中にプールサイドで児童が足をすべらせ転倒し、頭部および頸部を打撲するというものでしたが、プールサイドが苔等でぬめっており、すべりやすい部分があったなど学校施設管理上の不十分さが引き起こした事故でした。今年度の教職員も、この事故のことを共有し、プール水泳時の危機管理に努めてまいろうと思っておりましたが、今年度もプール水泳を中止しなくてはならない状況となってしまいました。

プール施設については、令和元年の年度末に、プールサイドとプールサイド排水設備の改修が完了し、現在は全面が緑色に塗装されたプールサイドとなっています。本来ならば子どもたちに改修されたプールを見てもらい、水泳の時間を楽しんでもらう予定でしたが、これは来年度の話になってしまいました。

そこで今回は、学校だよりを通して改修された内容をご紹介します、プールサイド面について改めてお知らせしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和元年度までのプールサイド面



プールサイド面に緑のシートが敷き詰められていましたが、経年劣化等で部分的に剥がれていたり、苔で黒くなってすべりやすかったりする部分がありました。水泳時には、その上から芝生状のマットを敷き詰める形で使用していました。

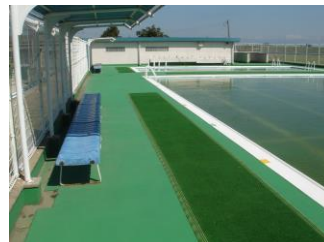
改修されたプールサイド面



①



②



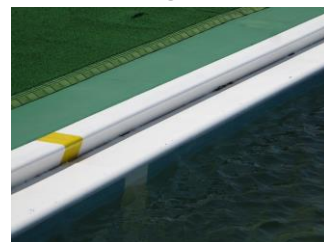
③



④



⑤



⑥

古い緑のシートはすべて取り払われ、ひび割れ補修後、緑色の遮熱塗装をプールサイド全面（①～④）に行っています。③と④は、芝生状のマットをひいた状態です。プールサイド排水設備は全部で14箇所あり、以前より排水部分が大きくなっています。プールサイド外周の溝も、ひび割れ補修後にコーティング塗装されました（⑤）。大小プール槽の周囲排水溝は白色のウレタン樹脂が塗装されています（⑥）。